目指すべき姿「クリエイティビティ・プラットフォーム」

生活者、企業、社会を取り巻く環境が大きく変化し、将来予測が困難な時代において、博報堂DYグループ自身もまた、常に自らを変革し続けることが不可欠です。
外部環境の変化に耐えうる新たな事業構造を構築するためには、当社グループが持つクリエイティビティを拡張し、どのような存在になるのかを示す必要があると考え、
私たちが目指すべき姿を「クリエイティビティ・プラットフォーム」と定めました。生活者を起点としたクリエイティビティによって、生活者と企業、社会の新しい関係をつくり、
生活者と企業、社会が共創して新しい価値を生み出していくプラットフォーム（基盤）となることを目指しています。



私たちの強みは、多様な人材、「共創」「チーム」を尊ぶカルチャー、そして「生活者発想」による「クリエイティビティ」です。この強みに、様々なステークホルダーとのつながり、グローバルネットワーク、AI等のテクノロジーを掛け合わせることで、多様なビジネスを通して新たな関係価値を生み出し、未来を創造するグループへと進化します。

現中期経営計画では、この「クリエイティビティ・プラットフォーム」を通じて新たな関係価値を生み、社会価値と経済価値を両立することができる事業領域として、6つの事業領域を選定しました。これら6つの事業領域が、それぞれ異なるビジネスモデルで成長を遂げながら相互に連携し、いっそう収益力を強化する姿を目指して、事業構造の変革を推進します。

そして、このダイナミックな変革を通じて、大きな成長を生み出し、企業価値の最大化と同時に、グローバルパーパスの実現を目指します。